

校 園 長 だ よ り

学校園教育目標「たくましく自立する子どもを育てる」

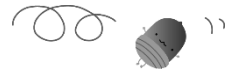


第12号

平成30年11月6日
岸和田市立修斉小学校
Tel: 427-5913



コミュニケーションを大切に
思いやり支え合い、学び合える集団づくりを！
～笑顔と音楽のあふれる学校～



創立 135 周年を迎えました！ 11月5日（月）

修斉小学校は、明治16年11月5日に南郡修斉小学校と呼ばれて創立されました。この日を創立記念日としました。今の修斉小学校と呼ばれるようになったのは、昭和22年4月からです。昭和26年4月に修斉幼稚園が併設されました。135年の間に、木造校舎が今のような鉄筋校舎に代わっていきました。

儒教の経書の大学（だいがく）の「修身齐家（しゅうしんせい家）」の意味は、『まず自分の行いを正しくし、次に家庭をととのえ治めること。』です。初代校長 奥 六造先生が、「修身齐家」の2文字をとって「修斉小学校」と名前を付けたそうです。この言葉は、正門のところにある石に刻まれています。

これからも学校教育目標「たくましく自立する子どもを育てる」①自分も人も大切に作る子ども ②自分でよく考える子ども ③自分から進んで行う子ども ④ 自分で心や体をきたえる子ども に向けて学校で取り組んでいきます。ご協力よろしくお願ひいたします。

修斉小学校 校歌

作詞 安西 冬衛
作曲 加藤 直四朗

一 神於の山の花みかん

みのり明るい知恵の窓

開くよ 修斉小学校

通えよい子らむつまじく

希望の道をひたすらに

二 学びの庭に黒松の色

姿りりしい自主の色

あおぐよ 修斉小学校

育てよい子らたくましく

自立の教えひとすじに

三 意賀美の宮の昇り竜

いのちすがしい滝の音

ひびくよ 修斉小学校

勢えよい子ら いきぎよく

かみ有真香の名に立つて



神於山活動 3・4年生



11月2日（金）修斉小学校3・4年生が神於山活動を行いました。里山や自然環境の大切さを見つめ直す、修斉小学校の恒例行事です。天気に恵まれて、秋を満喫できたようです。

神於山を目指して、学校を出発しました。山小屋のあるところで荷物を置いて、頂上を目指しました。山道の草をかき分けて歩き、急斜面もロープで登りました。頂上はとってもいい景色でした。



お弁当を食べた後、特大ブランコやハンモックで遊ばせてもらいました。また、ノコギリで丸太を切ってコースターを手作りしたり、小刀を使って鉛筆を作りました。

神於山保全クラブの皆さんには、今年も大変お世話になりました。皆さま、ありがとうございました。



校 園 長 廣 野 寛 子